

学校 レポーターズ コラム

楽しんで演奏することができた 吹奏楽コンクール♪



川根高等学校吹奏楽部
現在、2年生2人、1年生4人の計6人で活動しています。部員数は少ないですが頑張っています。



川根高等学校吹奏楽部部長
横山未^み来^き

わたしたち川根高校吹奏楽部は、8月2日に焼津市民文化センターで開催された中部大会吹奏楽コンクールで、銀賞をとることができました。

昨年の9月に、部員全員で選曲会をし、今回のコンクール曲「春に寄せて」を演奏することにしました。そして10月から合奏を始めました。

初めて合奏したときは、みんなの息が合わず、これで来年大丈夫なのかと心配しました。部員一人一人が、部活動終了後などの空いた時間に、細かいところまで演奏できるよう必死で練習しました。

練習するにあたって、わたしたちはCDを何度も聴き、この曲の持つイメージについて話し合いました。そしてみんなの持

つイメージをまとめ、それをもとに演奏することにしました。イメージすることによって、曲のまとまりもできました。

「春に寄せて」を、初めてお客さんの前で披露したのが定期演奏会です。演奏する前は、とても緊張しました。演奏中は不安もあり、何度かミスをしてしまい、納得がいく内容ではありませんでした。そしてこの反省を生かし、コンクールでは自分たちが納得できる演奏をしたいと思えました。

南麓祭が終わった6月から、コンクールの曲だけに集中しました。より練習に集中するために、わたしたちは夏休みに2泊3日の合宿をしました。午前中はみんな補習で練習ができず、昨年と比べ厳しい状態でした。

た。しかしそんな状態でも、みんな協力し、昼から夜にかけて集中して合奏を練習しました。

合宿が終わったあと、今年は講師を招きました。講師の客観的な意見を数多く聞くことができ、自分たちだけでは気付かなかったところも気付くことができました。

そしてコンクール当日の演奏は、いつもより楽しんで吹くことができました。

その結果、昨年より良い成績を残すことができました。これも入部したばかりの後輩たちが、夜遅くまで練習してくれたことや先輩たちがわたしたちを支えてくれたおかげです。

コンクールが終わって、3年生が引退し、現在2年生2人、1年生4人の少ない人数で活動しています。人数は少なくなりましたが、今後も自分たちらしい演奏を目指していきたいと思っています。